



地上部 (エントランス)



国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館は原子爆弾による死没者を追悼し、永遠の平和を祈念する施設です。
館内では死没者を追悼するほか、遺影や手記をはじめ平和に関する様々な情報をご覧いただけます。

B1F (地下1階)

手記展示コーナーや、追悼空間を上部からのぞむ追悼コーナーを巡りながら、短時間で追悼・平和祈念が行えます。

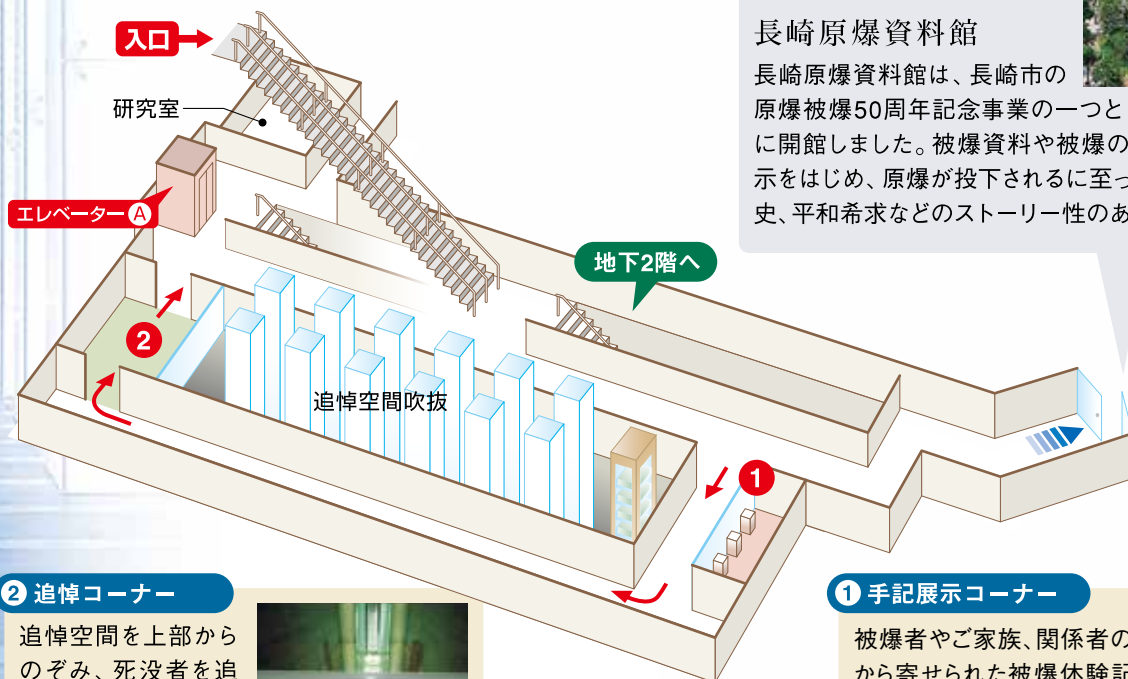
あわせてご覧下さい

長崎原爆資料館

長崎原爆資料館は、長崎市の原爆被爆50周年記念事業の一つとして、1996（平成8）年4月に開館しました。被爆資料や被爆の惨状を示す写真などの展示をはじめ、原爆が投下されるに至った経過、核兵器開発の歴史、平和希求などのストーリー性のある展示を行っています。



原爆資料館玄関へ



② 追悼コーナー

追悼空間を上部からのぞみ、死没者を追悼し、平和を祈念するためのコーナーです。



① 手記展示コーナー

被爆者やご家族、関係者の方々から寄せられた被爆体験記を紹介する企画展で使用した、体験記パネルを展示しています。



国立長崎原爆死没者 追悼平和祈念館



祈念館
ホームページ



Facebook

www.peace-nagasaki.go.jp/

B2F

(地下2階)

地下2階の総合案内から順路に沿ってお進みください。追悼空間では原爆死没者を追悼し、永遠の平和を祈ることができます。その他、遺影・手記閲覧室や平和情報コーナーで平和に関する様々な情報を閲覧できます。

5 平和情報コーナー②



パソコンやカードに絵や文字でメッセージを書き残すことができます。



メッセージは10年間保存され、自由に閲覧できます。

エレベーターA

エレベーターB

3 追悼空間

原子爆弾の投下により亡くなられたすべての方々を追悼し、永遠の平和を願う場所です。正面の名簿棚には原爆死没者の氏名を登載した名簿が納められており、この名簿棚の方向に原爆落下中心地があります。



2 追悼空間前室



追悼空間に入る前に心を落ち着けていただくための場所です。

1 遺影・手記閲覧室



収蔵している遺影や体験記、証言音声・映像など、パソコンを使って自由に閲覧・視聴することができます。

4 平和情報コーナー①



音声と映像で被爆者の証言を紹介するほか、原爆にまつわる詩に映像を交えた朗読作品を上映しています。また被ばく医療にたずさわった人に焦点をあて、その活動や研究を紹介しています。放射線に関するQ&Aなどもあります。

地下2階

1945年（昭和20年）8月9日午前11時2分、長崎市に投下された原子爆弾は、一瞬にして都市を壊滅させ、幾多の尊い生命を奪った。たとえ一命をとりとめた被爆者にも、生涯いやすことのできない心と体の傷跡や放射線に起因する健康障害を残した。これらの犠牲と苦痛を重く受け止め、心から追悼の誠を捧げる。原子爆弾による被害の実相を広く国の内外に伝え、永く後代まで語り継ぐとともに、歴史に学んで、核兵器のない恒久平和の世界を築くことを誓う。

○施設の上には原爆死没者の方々が求めた「水」をたたえる水盤がおかれています。夜になると、光ファイバーにより約7万個の追悼のあかりが灯ります。
※この数字は1945年12月末までの推計原爆死没者数です。



国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

所在地

〒852-8117 長崎市平野町7番8号
TEL.095-814-0055
FAX.095-814-0056

開館時間

5月～8月 8:30～18:30
8月7日～9日 8:30～20:00
9月～4月 8:30～17:30

休館日

12月29日～31日 無料



当施設では、車椅子やベビーカーを無料で貸し出しています。総合案内にてスタッフにお申し付けください。

【JR長崎駅から】
市内電車…赤迫行(系統番号1,または3)で「原爆資料館」下車徒歩4分
バス…滑石・時津・女の都方面行で「浜口町」下車徒歩4分
【長崎空港から】
長崎空港リムジンバス…長崎駅前行「松山町」下車徒歩4分